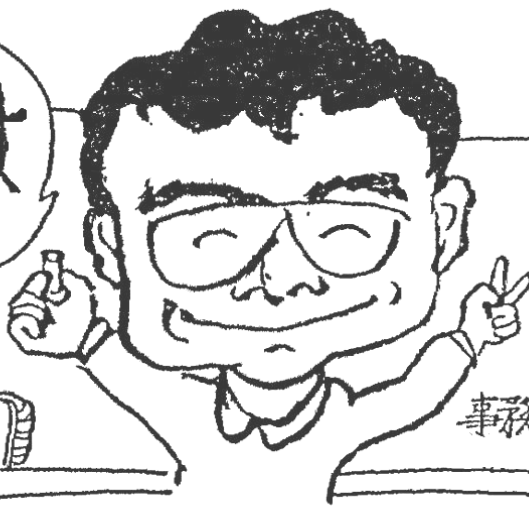


こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2021年10月3日 NO.1116



きらとみひこ

吉良富彦です

事務所

新屋敷事務所 823-5878  
蕪野事務所 846-2046  
県議会控室 823-9524

# コロナ危機を乗り越え暮らしに安心と希望を

●9月22日、私たちは新しい経済政策を発表

しました。コロナ禍で明らかになった弱肉強食の新自由主義を終わらせ命とくらしを大切に政治への転換を図るため、力を合わせます。

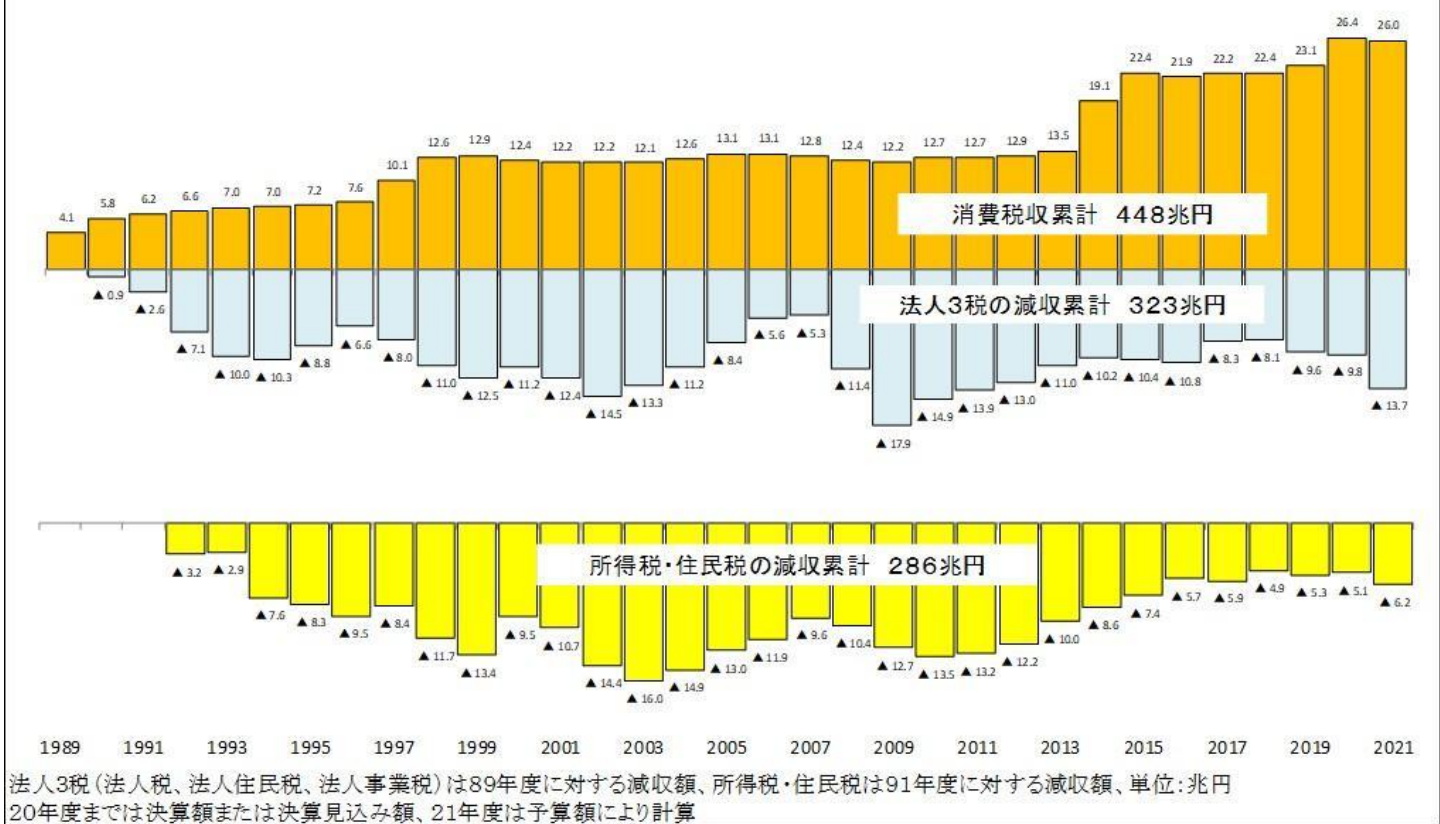
6つの柱のうちの一つ、税金の不公平をたすためには、消費税の5%への減税、富裕層・大企業への優遇をなくすことが必須です。

●消費税が導入されてから33年間に、消費税の税収は448兆円ですが、ほぼ同じ時期に法人3税は323兆円、所得税・住民税は286兆

円も減りました。「社会保障のため」といって行われた消費税の増税は、実際には、法人税や所得税の減収の穴埋めに消えたのです。

大企業や富裕層に応分の負担を求める税制改革で「税収の穴」をふさぎ、社会保障や暮らしの予算を確保します。同時に、歳出のムダも聖域なく削減します。

消費税、法人3税、所得税・住民税の推移(2021年7月現在)



## 県議会 質問日時

●米田みのる議員

10月5日(火)

午前11時30分〜

・県教委の県立高部活コロナ対策  
・大規模検査の推進 など

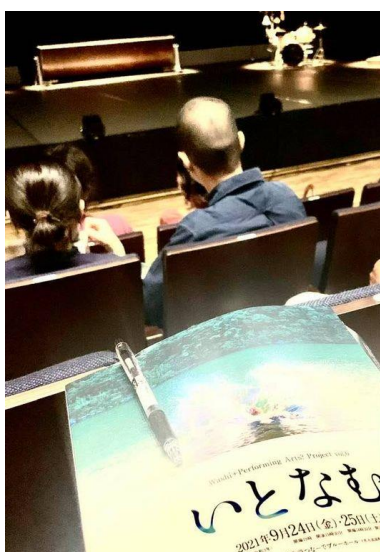
●岡田よしひで議員

10月6日(水)

午前10時〜

・米価問題など農業振興  
・県の気候危機対策 など

## 舞台「いとなむ」鑑賞



土佐和紙をテーマにした舞台芸術作品鑑賞に土佐市ブルーホールへ。いの町で育った私は すべり台にして遊んだ天日干し板はお馴染みですが、舞台中央に鎮座し静かにこちらを見つめていた三角乾燥機はお初。この作品では人々の魂をやどした語部役です。お話も音楽も彼から始まりました。山間でくらしをいとなむ人々の幾重にも重なる人生・思いが、仁淀川の悠久の流れとともに伝わってくる素晴らしい作品でした。

